

1 階展示室

①『この世界の片隅に』(2016) および 『この世界の(さらにいくつもの)片隅に』(2019) 原作：こうの 史代 監督：片淵 須直

本編の場面写真と共に展示されているのは、実作業時の作画監督修正です。また本展示では、自身の自宅に保管されていた、手書きのキャラクター表の原紙原版も展示されています。キャラクター表とは、全てのスタッフがキャラクターについて共通の認識が得られる様に作成する、キャラクターの設計図のようなものです。すべてのスタッフは、これを元に作業します。

本作ではキャラクターがたくさん着替えるため、作品の時代背景を調べつつ当時の資料を参考に、そしてさらにそれをデフォルメしながら、各キャラクターの多様な衣装に応じた

キャラクター表を作成する必要があります。

『この世界の片隅に』は、自身のキャリアの中でも特殊な作品で、日常生活や素朴さに重きが置かれています。当時一番心掛けていたのは、「本作では絵柄の見た目で松原秀典の仕事だとばれてはいけない」ということでした。

それ以前に制作された他の作品の展示を見てもわかるように、『ああっ女神さまっ』や、『エヴァンゲリオン』シリーズ等の絵柄とは雰囲気から異なるため、その絵柄を持ち込まない様に努めていました。

これは他作品でも同様に言えることですが、作業中の第一の目標は「その作品を世に生み出すこと」であり、それ以外の余計な感情や情報が交わらない様、常に心掛けて作業していました。

2 階展示室

②『サクラ大戦』シリーズ (1996～)

本作品展では『サクラ大戦』に関わらず未公開の資料が多く展示されています。その中でも壁面に展示されているカラーイラストの一部は、商品の購入者特典プレゼント用に描き下ろした絵柄の原紙原版であり、今回特別に許諾をいただき展示させていただいているため、こういった機会であれば皆様の目に触れることはなかったかもしれません。

床面に展示されている本作のキャラクター表は、自宅で保管されていた原紙原版です。

ガラスケースに入れられている資料は、『サクラ大戦』ゲーム版のゲーム画面の原画のコピーです。作業当時、紛失した場合の保険として(アニメだと作業工程途中で無くなるのが稀にあり)、念の為にコピーをとっておいたものですが、こういった形で皆様にお見せすることが出来て嬉しいです。

『サクラ大戦』は、今でも新作として描き下ろしイラストを描かせていただいている、私にとっては非常に大切な作品です。

③『エヴァンゲリオン』シリーズ (1995～) 監督：庵野 秀明

壁面には版權絵として描いたカラーイラストと共に、自身のキャリアで初めて手掛けた漫画作品『EVANGELION:3.0 (-120min.)』が掲示されています。本シリーズではキャラクター(人物などの生き物)を任されることが多い中、実際に動画として動くエヴァシリーズの機体の原画を、初めて担当した際の『シン・エヴァンゲリオン 劇場版』原画資料や、『シン・エヴァ』Blu-ray&DVDに収録された特典映像『EVANGELION:3.0 (-46h)』のイメージボード・設定案も展示しています。これらは本作品展で初めて公開される資料も含まれていますので、作品と合わせて是非お楽しみいただければ幸いです。

④『ああっ女神さまっ』 原作：藤島 康介 監督：合田 浩章

アニメーションは1993年からOVAが始まっており、劇場版ゲーム版TVアニメ版やOAD版と、20年に渡り長く愛され続けた作品です。本作品展では版權原画と、キャラクター表を展示しています。

⑤『ああっ女神さまっ』のベルダンディーと『サクラ大戦』のエリカ

ガラスケース内に展示されている2枚のカラーイラスト(原紙原版)は、2014年頃のフランスでのイベントで行われたサイン会のために描き下ろした作品で、国内では今回が初めてのお披露目となります。

⑥王立宇宙軍 オネアミスの翼 (1987) 監督：山賀 博之

正式に業界に入って最初の仕事で、本作品展では個人収蔵してあった貴重資料を公開しています。2カット兼用の「sn020B_c004」と「sn020B_c007」は、井上俊之さんが原画を担当されており、キャラクター2人が走ってくる「sn017_c006」は、中野彰子さんが原画を担当していました。

⑦パーフェクトブルー (1997) 監督：今 敏

今敏監督の第一回監督作品である本作で原画を担当できたことは、自身にとって大きな喜びであり、大変思い入れの深い作品です。私自身の事は横に置いておいても、世界的に評価の高い本作品の生原画の展示を行えることは大変貴重な機会だと思っています。

⑧あみたん娘

床面に展示されている原紙資料は、自宅で保管されていた2011年当時に制作したキャラクター設定原画です。